

『ICT スタートアップリーグ』6月19日より公募開始 採択者に向け最大2,000万円の開発支援を実施

起業や事業拡大に必要な支援と競争の場を提供
総務省によるスタートアップ支援事業を契機とした官民一体のプログラム

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：加瀬典子）は、総務省「スタートアップ創出型萌芽的研究開発支援事業」を契機としたプログラム『ICT スタートアップリーグ』の公募を、2023年6月19日より開始することをお知らせします。

角川アスキー総合研究所は「スタートアップ創出型萌芽的研究開発支援事業」の業務実施機関と、本プログラムの事務局として、総務省と運営委員会とともに事業を推進してまいります。



本プログラムは、総務省とスタートアップに知見のある有識者、企業、団体などの民間が一体となり、ICT分野におけるスタートアップの起業と成長に必要な、支援と競争の場を提供します。

起業や企業の成長に向けた「構想」と「意志」のある個人またはスタートアップを下記要項にて募集し、採択者にはICTに関する研究開発や起業の支援を行います。

■募集受付期間

2023年6月19日（月）12:00～7月31日（月）18:00

■募集対象（自薦・推薦）

- ・ICT分野で起業を目指す個人またはグループ
- ・ICT分野で成長志向のあるスタートアップ

■支援内容

【Support I】

これから本格的に起業や事業化を目指す個人またはグループや、起業して間もないスタートアップなどが行う、ICTの研究開発に対して支援します。

- ・開発支援金：最大300万円
- ・支援期間：約6ヶ月

【Support II】

事業の確立、拡大を目指し、技術の事業化、事業計画のブラッシュアップなどに取り組む個人またはグループや、スタートアップなどが行う、ICTの研究開発に対して支援します。

- ・開発支援金：最大 2,000 万円
- ・支援期間：約 6 ヶ月

※Support I、IIともに以下の伴走支援を行い、スタートアップの立ち上げと成長を支援し促進します。

- ・専門家による起業、開発、実用化への助言
- ・人材確保のサポート
- ・ピッチ、マッチングイベントの開催
- ・実用化に係る事務的な支援（購買、物品管理、特許取得サポートなど）
- ・開発、起業ノウハウに関する勉強会

■応募方法・詳細

- ・公式サイト内の応募フォームよりご応募ください。

公式サイト：<https://ict.startupleague.go.jp/>

*プログラムの詳細については、公式サイト内「令和5年度募集要項」をご覧ください。

https://ict.startupleague.go.jp/pdf/2023/application_jp.pdf

※募集要項に書かれている「応募に際しての注意事項」を必ずご確認の上ご応募ください。

運営委員会メンバー（五十音順）

本プログラムの制度設計、採択に関わる評価及び助言を行います。

伊藤 穰一氏（株式会社デジタルガレージ 共同創業者 取締役）
植田 勝典氏（日本エンタープライズ株式会社 代表取締役社長）
岡本 祥治氏（株式会社みらいワークス 代表取締役社長）
奥田 浩美氏（株式会社ウィズグループ 代表取締役）
合田 ジョージ氏（株式会社ゼロワンブースター 代表取締役 CEO）
齊藤 香氏（株式会社 Niantic グローバルコミュニケーションディレクター）
佐々木 喜徳氏（株式会社ガイアックス 執行役員）
中村 亜由子氏（株式会社 eiicon 代表取締役社長）
名倉 勝氏（CIC Tokyo ゼネラル・マネージャー/一般社団法人スタートアップエコシステム協会理事）
原田 博司氏（京都大学大学院 情報学研究科 教授）
藤本 あゆみ氏（Plug and Play Japan 株式会社 執行役員 CMO / 一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事）



リーグ構想について

本プログラムを開始するにあたり、ビジネスで競争を勝ち抜いていくためには、スポーツ選手のようなプロフェッショナルとしての意識が重要と考えました。『ICT スタートアップリーグ』では、支援を行う中で競争の場も提供し、単発的な支援プログラムではなく長期的にプログラムを継続していくことが、スタートアップの成長の一助になると信じています。また、子供がスポーツ選手になりたいと憧れるように、未来を担う人材が“スタートアップビジネスプレーヤー”を目指す未来を作ることもビジョンの一つとして活動します。

株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を活かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、お客様の課題解決に取り組みます。

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀

press-cp@lab-kadokawa.com